

# No. 12 ガッチ株式会社

## 事業者情報



**代表者** 松永 武士

**所在地** 東京都港区

### WEBサイト

<https://gatch.co.jp/>



<https://namiedojo.gatch.co.jp/>



## 事業の基本情報

**事業名** 浪江学生デジタルアート道場  
2025 Digital Growth

**実施地域** 大堀地区を中心とした浪江町  
全域

**連携団体  
(予定)**  
浪江町、公益社団法人 福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）、株式会社経営芸術総合研究所、復興支援センターMIRAI、浅尾楽、斎藤精一、田島悠史

## Point

浪江町大堀に響くデジタルの調べ、  
学生と住民が紡ぐ創造の拠点づくり

## 事業概要

本事業は、福島県浪江町をルーツとするガッチ株式会社が、震災以降も地域に根ざした活動を続ける中で実施する「浪江学生デジタルアート道場2025 Digital Growth」である。浪江町大堀地区を中心に、学生アーティストと地域住民がともに学び、つながりを生み出しながらデジタルアートの展示を実現する。

事業独自のポイントは、学生アーティスト対象の現地支援プログラムと地域住民向けアートレクチャーの実施である。ハマカルアートプロジェクトに過年度から参画し、活動拠点である松永窯店舗跡地を「地域住民とアーティストが交流できるクリエイティブな拠点」として確立することを目指す。県外の若い世代のアーティストから県内の一般人まで、松永窯店舗跡地を「文化芸術の拠点」として活用されるよう促進する。デジタルアートを通じた世代を超えた交流により、浪江町大堀地区における新たな文化創造の場を構築し、地域の文化的再生と発展に寄与する。



# 滞在制作型 No. 12 ガッチ株式会社

■ 事業期間中の主なイベント（スケジュールは予定です）※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

## Event 1

9月中旬 ▶ 10月下旬

公募開始～  
参加アーティスト決定

登竜門やSNS、関係学部  
への周知・広報を通じて  
全国から学生アーティス  
トの募集を開始。  
書類およびポートフォリ  
オ審査を実施し、3組程  
度の学生アーティストを  
採択・通知。

## Event 2

11月上旬

フィールドツアー（2泊3  
日）教育プログラム#1

学生アーティストが現地  
を訪れ、地域の歴史・文  
化を学ぶフィールドワー  
クや住民との交流会、企  
画発表を実施。  
同時にアートや地域文化  
に関する教育プログラム  
を開催、住民と学生の相  
互交流を図る。

## Event 3

12月頃

中間報告会（2泊3日）  
教育プログラム#2

学生アーティストが現地に  
集まり、住民・専門家に中  
間成果としてプレゼンテー  
ションを実施する。  
講評やフィードバックを受  
けてブラッシュアップを行  
い、アドバイザーは支援を  
行う。

## Event 4

11月 ▶ 1月

アート講義

11/3(月)、12月中旬、  
1月中旬の計3回実施予定  
(内容未定)

## Event 5

2月頃

展示会・トークイベン  
ト（4泊5日）  
教育プログラム#4

松永窯店舗跡地で完成作  
品を展示する（3日間）  
学生アーティストやゲス  
ト、アドバイザーによる  
トークイベントも開催。

■ 事業全体スケジュール（予定）※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

